小松精練株式会社

第101期 報告書

平成24年4月1日 ▶ 平成24年9月30日まで

BUSINESS REPORT

株主の皆さまへ

小松精練株式会社　平成25年3月期第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）の業績についてご報告申し上げます。

株主の皆さまには、平素から格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

当第２四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の復興需要を背景とする緩やかな回復の兆しがみられたものの、長引く円高や欧州を中心とした債務問題による世界的な金融不安の拡大、更には中国をはじめとする世界経済の減速等により、先行きに対する不透明感が急速に強まっております。

このような状況のなか、当社グループは独自性の高い技術力と素材群を機軸に市場に新しい価値の提供と市場創造を図り、収益拡大による成長戦略を図りました。しかしながら、特に海外においては世界経済の低迷による影響は避けられず、売上、利益共に予想を下回る結果となりました。

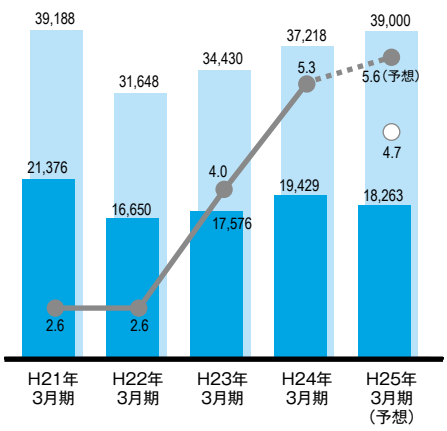
以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、前期比 6.0% 減の 18,263 百万円となり、営業利益は前期比 33.2% 減の 863 百万円、経常利益は前期比 23.3% 減の 1,049 百万円、四半期純利益は前期比 8.9% 減の 796 百万円となりました。

今後につきましては、長期化する円高や海外経済の減速など、依然として厳しい経営環境が継続すると予想されます。このような環境のもと、当社グループは、「美・健康・安全・快適」という４つのテーマを軸としたクロス型開発プロジェクトを立ち上げ、商品開発を加速度的に強化すると共に、全社を挙げての一層のコストダウンを推し進め、成長戦略の推進と収益基盤の強化に努めてまいります。また、当社グループは引き続き「挑戦と変革」を掲げ、ブランド力の更なる強化をはかり、「made by 小松精練」で世界市場を見据えた事業展開を推進し、経営基盤の強化と企業価値の向上に努める所存であります。

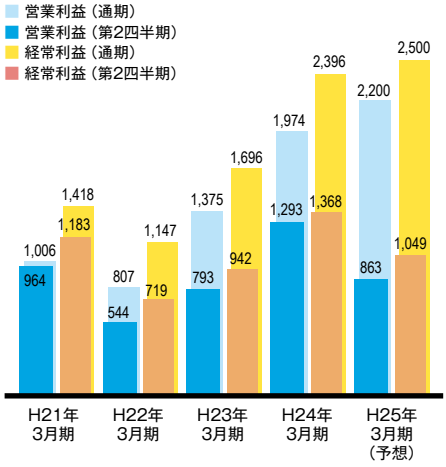
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜わりますよう、心からお願い申し上げます。

小松精練株式会社
代表取締役社長　池田 哲夫

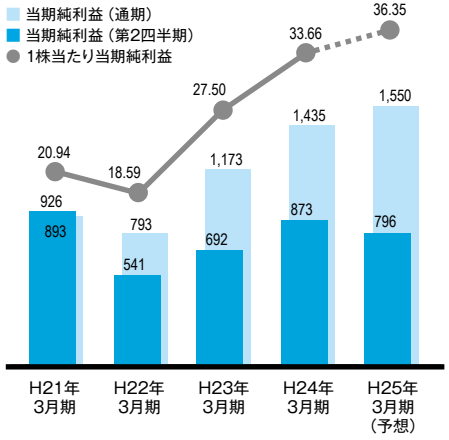
売上高（百万円）
営業利益率（%）



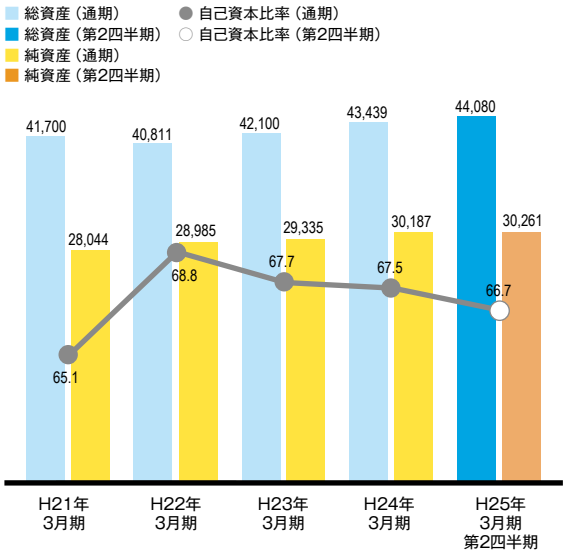
営業利益・経常利益（百万円）



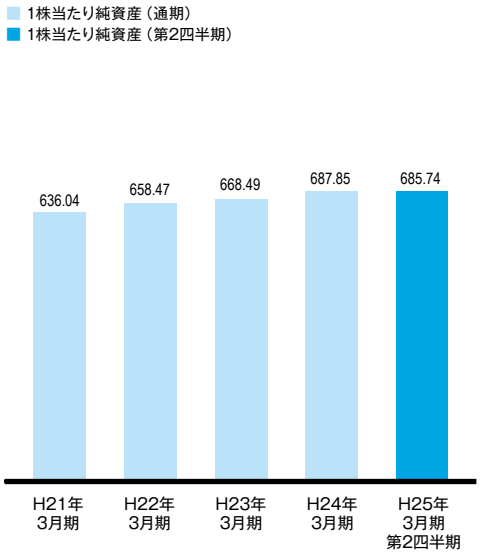
当期純利益（百万円）
1株当たり当期純利益（円）



総資産・純資産（百万円）/ 自己資本比率（%）

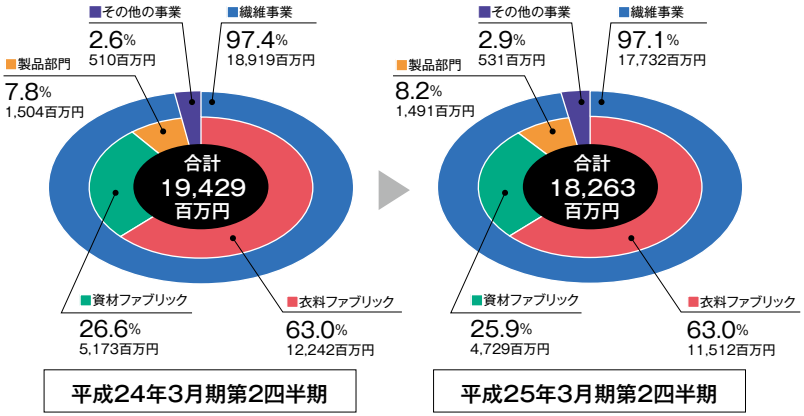


1 株当たり純資産（円）



事業別売上状況

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



■繊維事業

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と積極的な市場導入を図り、ファッション衣料分野を中心に国内外共に堅調に推移しました。スポーツ衣料分野については、国内は堅調に推移するも海外については欧州経済の混乱や北米の景気等の影響を受け、スポーツ市場は冷え込み大幅ダウンしました。

資材ファブリック部門は、車輌分野がエコカー減税等の景気刺激策の効果もあり順調に拡大しましたが、国内消費低迷の影響等を受け生活関連資材分野及びリビング分野が減少しました。

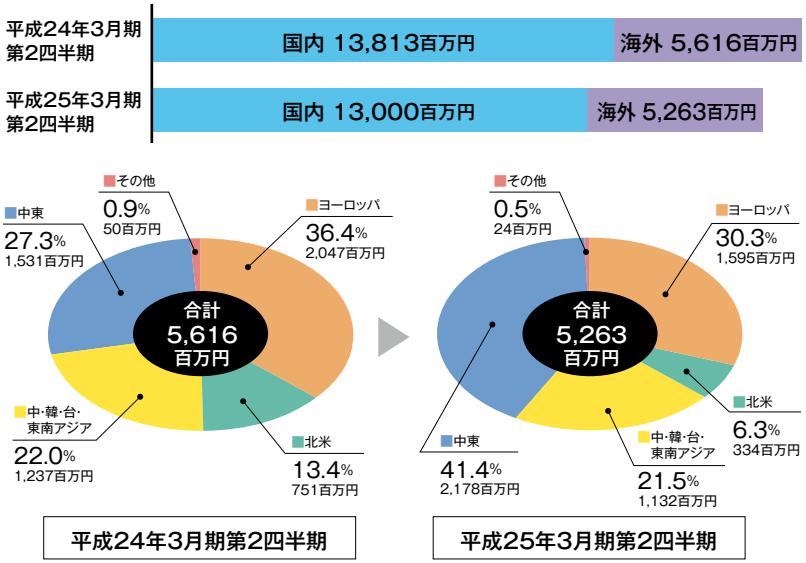
以上の結果、当第２四半期連結累計期間の当事業の売上高は、前期比 6.2% 減の 17,732 百万円となりました。

■その他の事業

物流分野が堅調に推移し、当第２四半期連結累計期間の当事業の売上高は前期比 4.2% 増の 531 百万円となりました。

消費地別売上状況

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



■国内売上高

国内消費低迷の影響を受け苦戦するも、ファッション分野を中心に順調に推移しました。特にデジタルプリントファブリック「モナリザ」やスタンディングファブリック「KONBU」、さらに節電・クールビズにマッチしたトリアセテート素材「トレ・ドライ」などが新しい市場を開拓するなど、戦略商品は順調に拡大しました。一方、リビング分野については、省エネ効果の期待できる機能性ファブリックが市場に一巡したことにより、震災前の水準に戻るなどの影響もあり減少しました。以上の結果、前期比 5.9% 減の 13,000 百万円となりました。

■海外売上高

為替の影響を受けるも、円高抵抗力の高い差別化高感性素材やオンリーワン素材の積極的市場投入等により、ファッション分野を中心に堅調に推移しました。また、中東市場においては新商品の積極的投入と、中東経済の回復基調が相乗効果となって売上拡大に繋がりました。しかしながらスポーツ分野については世界的な景気後退の影響を受け、アウター向け高機能素材群を中心に落ち込みました。以上の結果、前期比 6.3 減の 5,263 百万円となりました。

TOPICS

小松精練　設立70周年企画
㈱三越伊勢丹様とコラボイベント開催

場所:伊勢丹新宿店　期間:2012.10.17~2012.11.16

小松精練は来年（2013年10月）設立70周年を迎えるにあたり、その記念事業の目玉企画の一つとして、三越伊勢丹様と女性ファッション誌との連動企画によるコラボイベントを伊勢丹新宿店様のご協力のもと開催いたしました。世界のトップメゾン達を唸らせる「小松精練」のプリント技術力と感性溢れる素材力にフューチャーし、伊勢丹様らしくモードに表現したアイテムなどを提案。「プリントを楽しむ」をテーマにデジタルプリント・ファブリック「モナリザ」によるトラベルアイテムや欧州ラグジュアリー・ブランドが絶賛したスタンディング・ファブリック「ＫＯＮＢＵ」のトートバッグなどを販売し、予想以上の売上を伸ばすことが出来ました。

また会場では「小松精練」のものづくりの背景にあるストーリーや職人の技を動画で紹介し、来場された大勢のお客様に、素材を通して小松精練が設立以来脈々と受け継がれるものづくりの職人魂をお伝えすることが出来ました。小松精練はこれからも市場に密接したものづくりを推進して参ります。

小松精練グループとして相乗効果を最大限に発揮
メンズSPA「パッゾ」をグループ会社化

2012年8月

メンズブランド“カスタム・カルチャー”や“2921295”などを展開するメンズＳＰＡ(製造小売業)㈱パッゾの全株式を8月13日に取得し、子会社化致しました。㈱パッゾは1981年に設立され、高い企画提案力を特徴とし、全国の百貨店や著名ファッションビルに直営店を持つメンズアパレルです。今回のＭ＆Ａによって、小松精練のグループ会社である㈱ヤマトヤ（スイムウェア及びカジュアルウェアの企画販売）との連携強化による製品事業の拡大、並びにパッゾが運営している店頭での売れ筋など市場情報を生かした商品開発が可能となります。また、小松精練が得意とする高感性・高機能素材の積極的投入により、パッゾの企画力とのシナジー効果が期待できます。

当社グループの素材を中心とした新たなコンセプトのブランドを立ち上げ３年後には売上高40億円を目指します。

ブランド名：291295＝ＨＯＭＭＥ
種類：アメリカンカジュアル
出店数：全国18店舗

ブランド名：Custom Culture（カスタム・カルチャー）
種類：ヨーロピアンカジュアル
出店数：全国21店舗

連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

平成24年9月30日現在

資産の部

科　目	当第2四半期	前　期	増　減
■流動資産	**26,474**	**27,014**	**△ 540**
現金及び預金	7,460	7,455	5
受取手形及び売掛金	9,215	8,203	1,012
有価証券	4,280	5,980	△ 1,700
たな卸資産	4,869	5,024	△ 154
繰延税金資産	279	255	24
その他	426	144	282
貸倒引当金	△ 56	△ 47	△ 9
■固定資産	**17,605**	**16,425**	**1,180**
有形固定資産	8,169	8,232	△ 63
建物及び構築物	3,113	3,162	△ 49
機械装置及び運搬具	2,201	2,379	△ 177
土地	2,450	2,450	
建設仮勘定	200	23	177
その他	202	216	△ 13
無形固定資産	279	249	30
投資その他の資産	9,157	7,943	1,213
長期預金	1,000		1,000
投資有価証券	5,766	6,578	△ 812
繰延税金資産	1,347	1,051	295
その他	1,058	315	743
貸倒引当金	△ 15	△ 2	△ 13
資産合計	**44,080**	**43,439**	**640**

負債の部

科　目	当第2四半期	前　期	増　減
■流動負債	**9,323**	**9,268**	**55**
支払手形及び買掛金	6,665	6,564	101
短期借入金	349	99	249
未払法人税等	353	647	△ 293
賞与引当金	458	381	77
その他の引当金	265		265
その他	1,231	1,575	△ 344
■固定負債	**4,495**	**3,983**	**511**
長期借入金	353		353
退職給付引当金	3,435	3,469	△ 34
役員退職慰労引当金	516	366	150
環境対策引当金	11	11	
その他	178	136	42
負債合計	**13,818**	**13,252**	**566**

純資産の部

科　目	当第2四半期	前　期	増　減
■株主資本	**30,096**	**29,458**	**638**
資本金	4,680	4,680	
資本剰余金	4,720	4,720	
利益剰余金	20,802	20,278	524
自己株式	△ 107	△ 221	114
■その他の包括利益累計額	**△ 680**	**△ 129**	**△ 551**
その他有価証券評価差額金	△ 437	136	△ 574
為替換算調整勘定	△ 243	△ 265	22
■少数株主持分	**844**	**858**	**△ 13**
純資産合計	**30,261**	**30,187**	**73**
負債・純資産合計	**44,080**	**43,439**	**640**

連結損益計算書の要旨

単位：百万円

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

科　目	当第2四半期	前第2四半期	増　減
■売上高	**18,263**	**19,429**	**△ 1,165**
売上原価	14,836	15,569	△ 732
売上総利益	3,426	3,860	△ 433
販売費及び一般管理費	2,563	2,566	△ 3
■営業利益	**863**	**1,293**	**△ 429**
営業外収益	267	296	△ 28
受取利息	26	23	3
受取配当金	62	56	6
持分法投資利益	82	113	△ 31
その他	96	102	△ 6
営業外費用	82	221	△ 139
支払利息	0	0	0
為替差損	54	189	△ 135
その他	27	30	△ 3
■経常利益	**1,049**	**1,368**	**△ 318**
特別利益	185	0	185
投資有価証券売却益	67	0	67
負ののれん発生益	117		117
特別損失	104	67	36
固定資産除却損	5	4	1
投資有価証券売却損	86	62	23
その他	13	0	12
■税金等調整前四半期純利益	**1,130**	**1,300**	**△ 169**
法人税、住民税及び事業税	**335**	**362**	**△ 27**
法人税等調整額	**25**	**27**	**△ 2**
■少数株主損益調整前四半期純利益	**769**	**909**	**△ 140**
少数株主利益	**△ 27**	**35**	**△ 63**
■四半期純利益	**796**	**873**	**△ 77**

連結株主資本等変動計算書要旨

単位：百万円

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

当第2四半期

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
2012年3月31日残高	4,680	4,720	20,278	△ 221	29,458	136	△ 265	△ 129	858	30,187
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 255		△ 255					△ 255
四半期純利益			796		796					796
自己株式の取得				△ 1	△ 1					△ 1
自己株式の処分			△ 16	115	99					99
株主資本以外の項目の変動額						△ 574	22	△ 551	△ 13	△ 564
連結会計年度中の変動額合計			524	114	638	△ 574	22	△ 551	△ 13	73
2012年9月30日残高	4,680	4,720	20,802	△ 107	30,096	△ 437	△ 243	△ 680	844	30,261

前第2四半期

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
2011年3月31日残高	4,680	4,720	19,604	△ 217	28,788	△ 19	△ 258	△ 277	824	29,335
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 255		△ 255					△ 255
四半期純利益			873		873					873
自己株式の取得				△ 2	△ 2					△ 2
自己株式の処分			0	0	0					0
株主資本以外の項目の変動額						△ 114	4	△ 109	38	△ 71
連結会計年度中の変動額合計			617	△ 1	616	△ 114	4	△ 109	38	544
2011年9月30日残高	4,680	4,720	20,222	△ 219	29,404	△ 133	△ 253	△ 387	863	29,880

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

科　目	当第2四半期	前第2四半期	増　減
■営業活動によるキャッシュ・フロー	**495**	**988**	**△ 492**
税金等調整前四半期純利益	1,130	1,300	△ 169
減価償却費	612	645	△ 33
負ののれん発生益	△ 117		△ 117
引当金の増減額 (減少：△)	218	45	172
売上債権の増減額 (増加：△)	△ 914	△ 1,461	546
仕入債務の増減額 (減少：△)	26	513	△ 487
たな卸資産の増減額（増加：△）	349	△ 473	822
法人税等の支払・還付（支払：△）	△ 653	△ 97	△ 556
その他	△ 156	514	△ 670
■投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 22**	**△ 607**	**584**
固定資産の取得による支出	△ 698	△ 639	△ 58
固定資産の売却による収入	0	1	0
定期預金の預入・払戻 (預入：△)	△ 1,013	70	△ 1,084
有価証券の取得・償還 (取得：△)	2,300	40	2,259
投資有価証券の取得・売却 (取得：△)	△ 16	△ 103	86
その他	△ 594	23	△ 617
■財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 10**	**△ 470**	**459**
短期借入金の純増減額 (減少：△)	148	△ 211	359
配当金の支払額	△ 256	△ 256	0
その他	98	△ 1	99
■現金及び現金同等物に係る換算差額	**6**	**2**	**4**
■現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	**469**	**△ 86**	**556**
■現金及び現金同等物の期首残高	**7,008**	**7,018**	**△ 10**
■連結範囲の変更に伴う影響額		**57**	**△ 57**
■現金及び現金同等物の四半期末残高	**7,477**	**6,989**	**488**

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当　3月31日 中間配当　9月30日
株主名簿管理人及び	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701　東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-176-417 ※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。 〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 0120-782-031
URL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
1単元の株式の数	1,000株
公告の方法	電子公告（当社ウェブサイトに掲載） http://www.komatsuseiren.co.jp/investor/index.html ※事故やその他やむを得ない事由が生じた場合、 日本経済新聞に掲載して行ないます。
上場証券取引所	東京証券取引所　市場第一部

住所変更、配当金受取方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増等について

株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記電話照会先にお申し出ください。なお、単元未満株式の買取・買増の当社にかかる手数料はいずれも無料となっております。

役員・執行役員

平成24年11月30日現在

役　職	氏　名
代表取締役会長	中山　賢一
代表取締役社長	池田　哲夫
専務取締役	髙木　泰治
常務取締役	山竹　俊樹
取 締 役	奥谷　晃宏
取 締 役	尾野寺　賢
取 締 役	中山　大輔
取 締 役	首藤　和彦
取 締 役	天雲　一裕
取 締 役	尾川　勝也

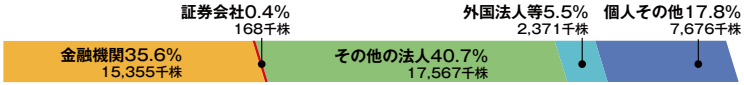
役　職	氏　名
監 査 役	竹内　和也
監 査 役	石倉　幸雄
監 査 役	阪根　勇
監 査 役	根上　健正

執行役員	折本　忠
執行役員	向　潤一郎
執行役員	米谷　俊泰
執行役員	米澤　和洋
執行役員	金法　順正
執行役員	毛利　祥規
執行役員	茶谷　秀樹
執行役員	松尾　千洋

発行済株式数・株主数

発行済株式数 ● 43,140,999株
株主数 ● 3,459名

所有者別分布状況



大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
東レ株式会社	2,649 千株	6.18 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,510 千株	5.85 %
株式会社北國銀行	2,113 千株	4.93 %
小松精練松栄会	1,527 千株	3.56 %
日本生命保険相互会社	1,467 千株	3.42 %
株式会社北陸銀行	1,263 千株	2.95 %
三菱商事株式会社	1,250 千株	2.91 %
株式会社クラレ	1,230 千株	2.87 %
三井住友信託銀行株式会社	1,090 千株	2.54 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,082 千株	2.52 %

（注）持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社の概況

商　　号	小松精練株式会社
設立年月日	昭和18年10月8日
資 本 金	46億8,042万円
本　　社	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地
本社工場	同　　上
美川工場	石川県白山市鹿島町1号7番地1
大阪営業所	大阪府大阪市北区梅田2丁目2番22号 （ハービスＥＮＴオフィスタワー8階）
東京営業所	東京都中央区銀座3丁目9番7号 （トレランス銀座ビルディング8階）
北陸営業所	石川県能美市浜町ヌ167番地 （小松精練株式会社　本社2階）
上海事務所	中国・上海市延安西路2200号 （上海国際貿易センター1913号）

グループ企業

小松精練（蘇州）有限公司	中国・江蘇省蘇州市
ケーエス染色株式会社	石川県能美市
株式会社ケイズテック	石川県白山市
株式会社ヤマトヤ	大阪市東住吉区
株式会社パッゾ	東京都渋谷区
株式会社コマツインターリンク	石川県能美市
小松エージェンシー株式会社	石川県能美市

小松精練株式会社
www.komatsuseiren.co.jp/

R100